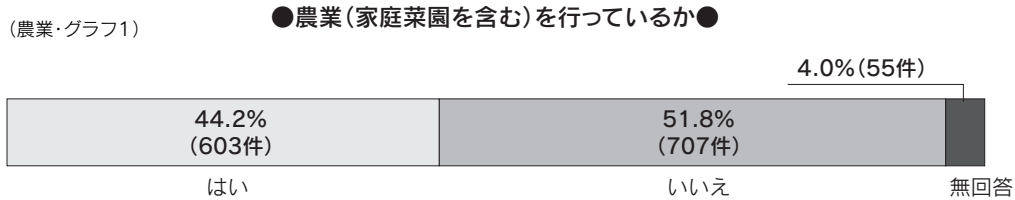


3 農業(家庭菜園を含む)アンケート

①農業(家庭菜園を含む)を行っているか

農業(家庭菜園を含む)を行っている家庭は44.2%で、半数近くが何らかの農作物を自ら作っている。



地勢区分別でみると、農業(家庭菜園を含む)を行っている割合は、山間部で高くなっている。

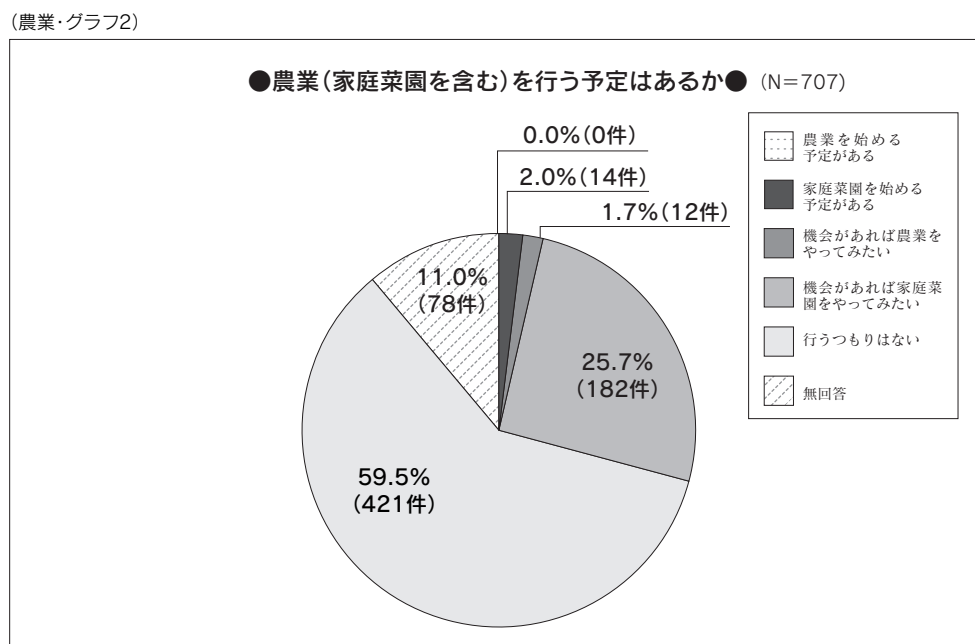
(農業・表1)

		農業(家庭菜園を含む)を行っているか				
		合計	はい	いいえ	無回答	
地勢区分別	全体	件数	1,365	603	707	55
		%	100.0	44.2	51.8	4.0
	海浜部	件数	351	170	159	22
		%	100.0	48.4	45.3	6.3
	山間部	件数	241	138	96	7
		%	100.0	57.3	39.8	2.9
	その他	件数	773	295	452	26
		%	100.0	38.2	58.5	3.4

②[①で農業(家庭菜園を含む)を行っていないと回答した世帯に対して]

今後、農業(家庭菜園を含む)を行う予定はあるか

今後、農業(家庭菜園を含む)を行う予定があるかについて、「機会があれば家庭菜園をやってみたい」が25.7%となっている。



第2回 福井県地産地消率状況調査結果

地勢区分別でみると、「機会があれば家庭菜園をやってみたい」と回答した割合は海浜部で高く、「行くつもりはない」と回答した割合は山間部で高くなっている。

(農業・表2)

		農業(家庭菜園を含む)を行う予定はあるか							
		合計	農業を 始める 予定が ある	家庭菜園を 始める 予定が ある	機会があれば 農業 をやっ てみ たい	機会があれば家庭 菜園を やっ てみ たい	行く つも り は な い	無 回 答	
地勢 区 分 別	全体	件数	707	0	14	12	182	421	78
		%	100.0	0.0	2.0	1.7	25.7	59.5	11.0
	海浜部	件数	159	0	4	3	59	89	4
		%	100.0	0.0	2.5	1.9	37.1	56.0	2.5
	山間部	件数	96	0	1	1	27	66	1
		%	100.0	0.0	1.0	1.0	28.1	68.8	1.0
	その他	件数	452	0	9	8	96	266	73
		%	100.0	0.0	2.0	1.8	21.2	58.8	16.2

③農家の耕作面積(家庭菜園含む)

イ)販売・出荷を目的にした耕作(経営)面積

農業(兼業を含む)を行っていると回答した人の販売・出荷を目的にした耕作(経営)面積は、最大で45,000㎡、最小で100㎡、平均で6,850㎡となっている。

(農業・表4) (N=124)

総面積(㎡)	849,341
最大面積(㎡)	45,000
最小面積(㎡)	100
平均面積(㎡)	6,850

ロ)自宅消費等を目的にした耕作面積

自宅消費等を目的にした耕作(経営)面積では、最大で16,825㎡、最小で3㎡、平均で729㎡となっている。

(農業・表5) (N=383)

総面積(㎡)	279,027
最大面積(㎡)	16,825
最小面積(㎡)	3
平均面積(㎡)	729

◎ロ)の土地利用(同じ土地で年間に何回作付しているか)

また、土地利用に関しては、年3回程度作付けする面積は、平均で246㎡、年2回程度作付けは、平均351㎡、年1回程度作付けは、平均373㎡となっている。

●年3回程度作付けする面積●

(農業・表6) (N=141)

総面積(㎡)	34,734
最大面積(㎡)	4,017
最小面積(㎡)	3
平均面積(㎡)	246

●年2回程度作付けする面積●

(農業・表7) (N=290)

総面積(㎡)	101,689
最大面積(㎡)	8,413
最小面積(㎡)	1
平均面積(㎡)	351

●年1回程度作付けする面積●

(農業・表8) (N=263)

総面積(㎡)	97,996
最大面積(㎡)	6,000
最小面積(㎡)	1
平均面積(㎡)	373

④農家以外の方の耕作面積(主に家庭菜園)

イ)借りている耕作面積(市民農園など)

非農家と回答した人の借りている農地(市民農園など)は、最大で1,000㎡、最小で6㎡、平均で152㎡となっている。

(農業・表9) (N=63)

総面積(㎡)	9,603
最大面積(㎡)	1,000
最小面積(㎡)	6
平均面積(㎡)	152

◎イ)の土地利用(同じ土地で年間に何回作付しているか)

また、土地利用に関しては、年3回程度作付けする面積は、平均で127㎡、年2回程度作付けは、平均86㎡、年1回程度作付けは、平均50㎡となっている。

●年3回程度作付けする面積●

(農業・表10) (N=24)

総面積(㎡)	3,054
最大面積(㎡)	800
最小面積(㎡)	4
平均面積(㎡)	127

●年2回程度作付けする面積●

(農業・表11) (N=46)

総面積(㎡)	3,937
最大面積(㎡)	600
最小面積(㎡)	5
平均面積(㎡)	86

●年1回程度作付けする面積●

(農業・表12) (N=35)

総面積(㎡)	1,749
最大面積(㎡)	400
最小面積(㎡)	3
平均面積(㎡)	50

ロ) 宅地や雑種地などで耕作している土地(庭先の家庭菜園など)

非農家と回答した人が、宅地や雑種地などで耕作している土地(プランター等も含む)は、最大で990㎡、最小で1㎡、平均で118㎡となっている。

(農業・表13)		(N=151)
総面積(㎡)		17,796
最大面積(㎡)		990
最小面積(㎡)		1
平均面積(㎡)		118

◎ロ)の土地利用(同じ土地で年間に何回作付しているか)

また、土地利用に関しては、年3回程度作付けする面積は、平均で53㎡、年2回程度作付は、平均69㎡、年1回程度作付は、平均58㎡となっている。

●年3回程度作付けする面積●

(農業・表14)		(N=49)
総面積(㎡)		2,600
最大面積(㎡)		653
最小面積(㎡)		1
平均面積(㎡)		53

●年2回程度作付けする面積●

(農業・表15)		(N=86)
総面積(㎡)		5,968
最大面積(㎡)		800
最小面積(㎡)		1
平均面積(㎡)		69

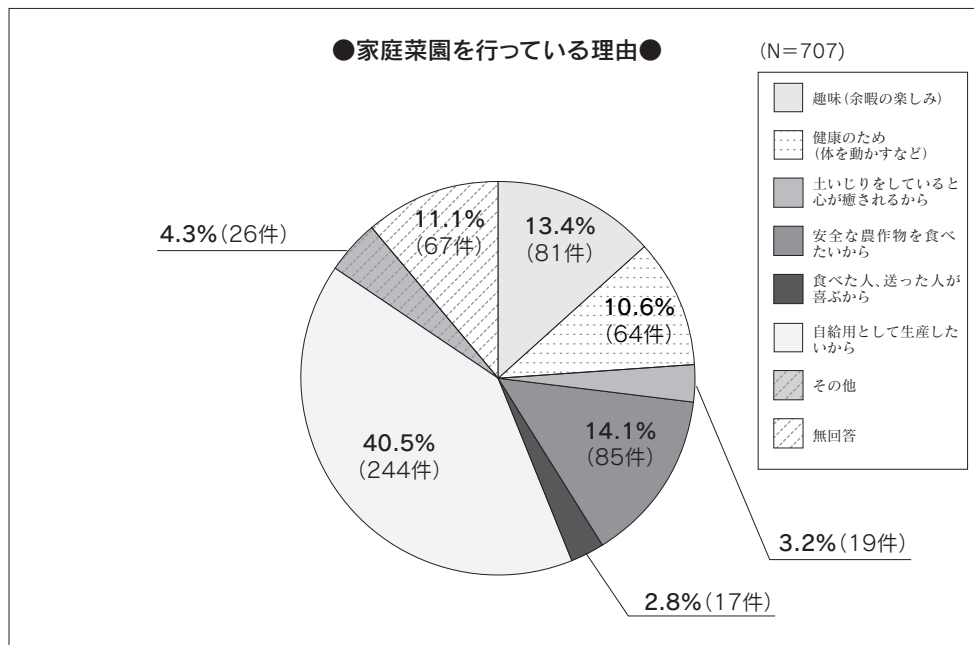
●年1回程度作付けする面積●

(農業・表16)		(N=84)
総面積(㎡)		4,903
最大面積(㎡)		990
最小面積(㎡)		1
平均面積(㎡)		58

⑤家庭菜園を行っている理由

家庭菜園を行っている理由は、「自給用として生産したいから」が40.5%と最も高く、次いで、「安全な農作物を食べたいから」が14.1%、「趣味(余暇の楽しみ)」が13.4%となっている。

(農業・グラフ3)



農林漁業従事の有無別で見ると、「自給用として生産したいから」と回答した割合は、農家世帯で高く、「趣味(余暇の楽しみ)」と回答した割合は、家庭菜園のみの世帯で高くなっている。

(農業・表17)

		家庭菜園を行っている理由									
		合計	趣味 (余暇の楽しみ)	健康のため (体を動かすなど)	土いじりをしていると癒されるから	安全な農作物を食べたいから	食べた人、送った人が喜ぶから	自給用として生産したいから	その他	無回答	
農林漁業従事の有無	全体	件数	603	81	64	19	85	17	244	26	67
		%	100.0	13.4	10.6	3.2	14.1	2.8	40.5	4.3	11.1
	農家	件数	225	7	11	3	39	5	111	12	37
		%	100.0	3.1	4.9	1.3	17.3	2.2	49.3	5.3	16.4
	家庭菜園のみ	件数	275	53	42	9	35	8	99	9	20
		%	100.0	19.3	15.3	3.3	12.7	2.9	36.0	3.3	7.3
	非農家	件数	47	8	5	4	7	3	12	4	4
		%	100.0	17.0	10.6	8.5	14.9	6.4	25.5	8.5	8.5
	その他	件数	56	13	6	3	4	1	22	1	6
		%	100.0	23.2	10.7	5.4	7.1	1.8	39.3	1.8	10.7

⑥1年間の農林水産物(家庭菜園を含む)の生産量[全体]

(農業・表18)

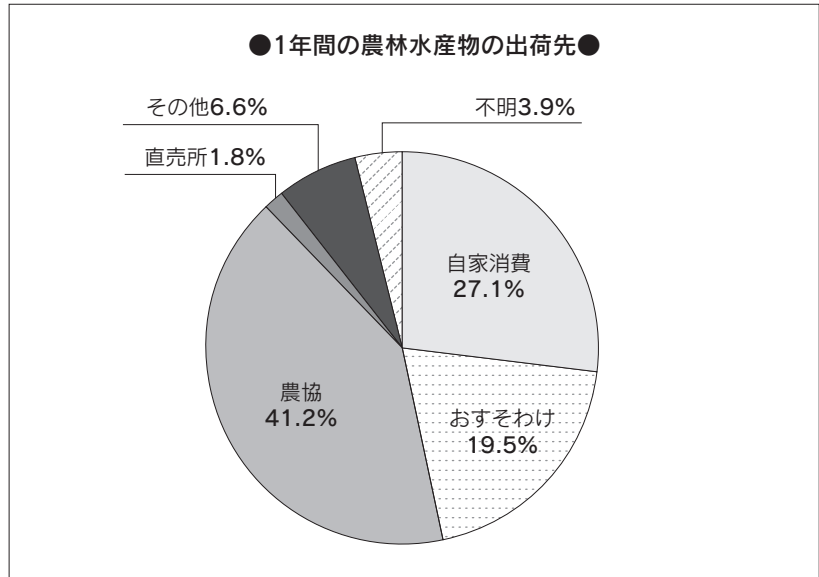
ジャンル	No	品目	生産量(kg)	
穀物	1	米	621,802	
	2	麦	36,000	
	3	大豆	0	
	4	そば	25	
野菜	5	だいこん	57,857	
	6	にんじん	2,855	
	7	はくさい	39,896	
	8	キャベツ	6,880	
	9	ほうれんそう	3,488	
	10	ねぎ	4,564	
	11	なす	20,052	
	12	トマト	6,907	
	13	きゅうり	22,548	
	14	ピーマン	10,207	
	15	ばれいしょ	56,438	
	16	さといも	7,055	
	17	たまねぎ	22,339	
	18	すいか	26,979	
	19	メロン	495	
	20	らっきょう	69	
	21	かぶ	2,135	
	22	ごぼう	224	
	23	ブロッコリー	4,628	
	24	レタス	3,419	
	25	かぼちゃ	13,693	
	26	スイートコーン	20,521	
	27	さやいんげん	385	
	28	さやえんどう	396	
	29	えだまめ	222	
	果物	30	梅	3,161
		31	柿	44,059
		32	梨	2
		33	みかん	844
34		ぶどう	42	
35		もも	26	
36		くり	425	
37		キウイ	673	
畜産物	38	牛肉	0	
	39	豚肉	0	
	40	鶏肉	0	
	41	牛乳	0	
	42	鶏卵	0	
林産物	43	しいたけ	736	
	44	なめこ	341	
	45	ひらたけ	0	
	46	えのき	0	
水産物	47	あじ類	0	
	48	ぶり類	0	
	49	かれい類	0	
	50	さわら類	0	
	51	さば類	0	
	52	するめいか	0	
	53	いか類	0	
	54	えび類	0	
	55	とびうお	0	
	56	貝	0	
	57	はたはた	0	
	58	たい類	0	
	59	ずわいがに	0	
	60	ふく類	0	
その他	61	その他	11,383	
		合計	1,053,772	

1年間の農林水産物(家庭菜園を含む)で、生産量の多い品目は、穀類では「米」、野菜では「だいこん」、「はくさい」、「ばれいしょ」、「たまねぎ」、「すいか」などである。果実では「柿」が多い。(農業・表18)

また、出荷先(消費先)は、「農協」が41.2%と最も高く、次いで「自家消費」が27.1%、「おすそわけ」が19.5%、「その他」が6.6%、「直売所」が1.8%の順となっている。(農業・グラフ4)

次頁(農業・表19)

(農業・グラフ4)



⑦1年間の農林水産物の生産量と出荷先〔農家(兼業、漁業、林業を含む)〕

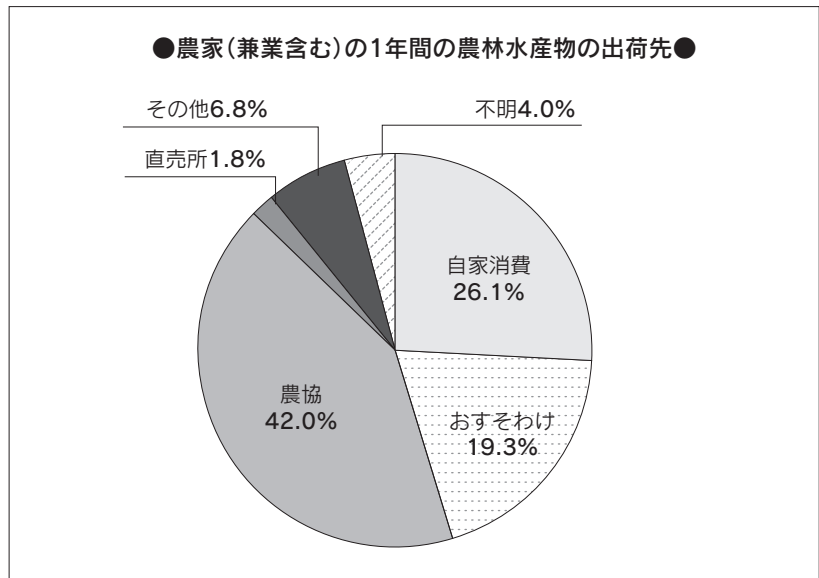
(農業・表20)

ジャンル	No	品目	生産量(kg)	
穀物	1	米	607,330	
	2	麦	36,000	
	3	大豆	0	
	4	そば	25	
野菜	5	だいこん	48,244	
	6	にんじん	2,541	
	7	はくさい	34,938	
	8	キャベツ	6,165	
	9	ほうれんそう	3,203	
	10	ねぎ	3,779	
	11	なす	18,291	
	12	トマト	5,840	
	13	きゅうり	18,279	
	14	ピーマン	8,109	
	15	ばれいしょ	51,526	
	16	さといも	6,686	
	17	たまねぎ	18,998	
	18	すいか	26,557	
	19	メロン	402	
	20	らっきょう	66	
	21	かぶ	1,455	
	22	ごぼう	183	
	23	ブロッコリー	4,547	
	24	レタス	3,341	
	25	かぼちゃ	12,741	
	26	スイートコーン	20,419	
	27	さやいんげん	310	
	28	さやえんどう	300	
	29	えだまめ	204	
	果物	30	梅	3,060
		31	柿	43,100
		32	梨	1
		33	みかん	690
34		ぶどう	30	
35		もも	11	
36		くり	366	
37		キウイ	638	
畜産物	38	牛肉	0	
	39	豚肉	0	
	40	鶏肉	0	
	41	牛乳	0	
42	鶏卵	0		
林産物	43	しいたけ	221	
	44	なめこ	41	
	45	ひらたけ	0	
	46	えのき	0	
水産物	47	あじ類	0	
	48	ぶり類	0	
	49	かれい類	0	
	50	さわら類	0	
	51	さば類	0	
	52	するめいか	0	
	53	いか類	0	
	54	えび類	0	
	55	とびうお	0	
	56	貝	0	
	57	はたはた	0	
	58	たい類	0	
	59	ずわいがに	0	
	60	ふく類	0	
その他	61	その他	9,990	
		合計	998,623	

農家(兼業等を含む)の1年間の農林水産物で、生産量の多い品目は、穀類では「米」、野菜では「だいこん」、「はくさい」、「ばれいしょ」、「すいか」、「スイートコーン」などである。果実では「柿」が多い。(農業・表20)

また、出荷先は、「農協」が42.0%と最も高く、次いで「自家消費」が26.1%、「おすそわけ」が19.3%、「その他」が6.8%、「直売所」が1.8%の順となっている。(農業・グラフ5)

(農業・グラフ5)



⑧1年間の農林水産物の生産量と出荷先[非農家(家庭菜園のみ含む)]

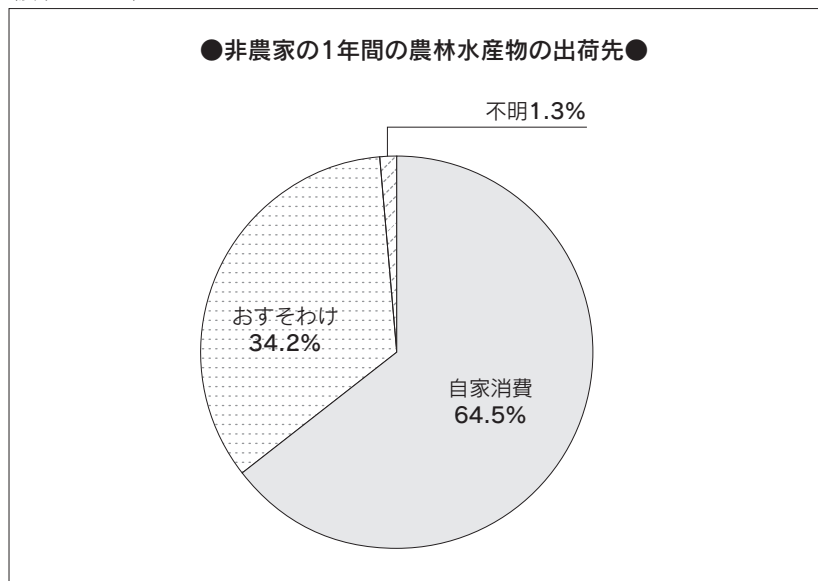
(農業・表21)

ジャンル	No	品目	生産量(kg)	
穀物	1	米	1,402	
	2	麦	0	
	3	大豆	0	
	4	そば	0	
野菜	5	だいこん	8,365	
	6	にんじん	254	
	7	はくさい	4,283	
	8	キャベツ	667	
	9	ほうれんそう	259	
	10	ねぎ	694	
	11	なす	1,161	
	12	トマト	971	
	13	きゅうり	1,097	
	14	ピーマン	2,048	
	15	ばれいしょ	4,445	
	16	さといも	327	
	17	たまねぎ	3,013	
	18	すいか	379	
	19	メロン	55	
	20	らっきょう	3	
	21	かぶ	673	
	22	ごぼう	18	
	23	ブロッコリー	67	
	24	レタス	77	
	25	かぼちゃ	700	
	26	スイートコーン	71	
	27	さやいんげん	73	
	28	さやえんどう	90	
	29	えだまめ	19	
	果物	30	梅	91
		31	柿	689
		32	梨	0
		33	みかん	134
34		ぶどう	12	
35		もも	10	
36		くり	11	
37	キウイ	29		
畜産物	38	牛肉	0	
	39	豚肉	0	
	40	鶏肉	0	
	41	牛乳	0	
	42	鶏卵	0	
林産物	43	しいたけ	18	
	44	なめこ	0	
	45	ひらたけ	0	
	46	えのき	0	
水産物	47	あじ類	0	
	48	ぶり類	0	
	49	かれい類	0	
	50	さわら類	0	
	51	さば類	0	
	52	するめいか	0	
	53	いか類	0	
	54	えび類	0	
	55	とびうお	0	
	56	貝	0	
	57	はたはた	0	
	58	たい類	0	
	59	ずわいがに	0	
	60	ふく類	0	
その他	61	その他	1,288	
		合計	33,490	

非農家の1年間の農林水産物で、生産量の多い品目は、主に野菜で、「だいこん」、「はくさい」、「ばれいしょ」、「たまねぎ」などである。(農業・表21)

また、出荷先は、「自家消費」が64.5%、「おすそわけ」が34.2%となっている。(農業・グラフ6)

(農業・グラフ6)



⑨1年間の農林水産物の生産量と出荷先[耕作面積100㎡未満の世帯]

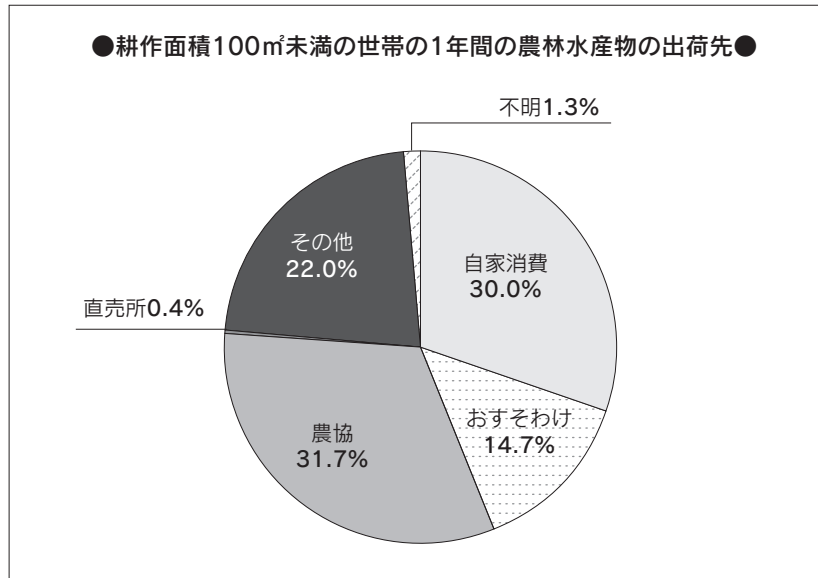
(農業・表22)

ジャンル	No	品目	生産量(kg)
穀物	1	米	47,499
	2	麦	0
	3	大豆	0
	4	そば	0
野菜	5	だいこん	6,623
	6	にんじん	242
	7	はくさい	2,415
	8	キャベツ	619
	9	ほうれんそう	650
	10	ねぎ	859
	11	なす	1,023
	12	トマト	980
	13	きゅうり	1,187
	14	ピーマン	668
	15	ばれいしょ	4,358
	16	さといも	728
	17	たまねぎ	2,342
	18	すいか	153
	19	メロン	22
	20	らっきょう	3
	21	かぶ	348
	22	ごぼう	30
	23	ブロッコリー	76
	24	レタス	56
	25	かぼちゃ	951
	26	スイートコーン	95
	27	さやいんげん	65
	28	さやえんどう	112
	29	えだまめ	81
果物	30	梅	150
	31	柿	1,448
	32	梨	0
	33	みかん	98
	34	ぶどう	1
	35	もも	0
	36	くり	17
37	キウイ	83	
畜産物	38	牛肉	0
	39	豚肉	0
	40	鶏肉	0
	41	牛乳	0
	42	鶏卵	0
林産物	43	しいたけ	18
	44	なめこ	10
	45	ひらたけ	0
	46	えのき	0
水産物	47	あじ類	0
	48	ぶり類	0
	49	かれい類	0
	50	さわら類	0
	51	さば類	0
	52	するめいか	0
	53	いか類	0
	54	えび類	0
	55	とびうお	0
	56	貝	0
	57	はたはた	0
	58	たい類	0
	59	ずわいがに	0
	60	ふく類	0
その他	61	その他	527
		合計	74,535

耕作面積100㎡未満の世帯の1年間の農林水産物で、生産量の多い品目は、穀類では、「米」、野菜では、「だいこん」、「なす」、「きゅうり」、「ばれいしょ」、「たまねぎ」などである。(農業・表22)

また、出荷先(消費先)は、「農協」が31.7%と最も高く、次いで「自家消費」が30.0%、「その他」が22.0%、「おすそわけ」が14.7%、「直売所」が0.4%となっている。(農業・グラフ7)

(農業・グラフ7)



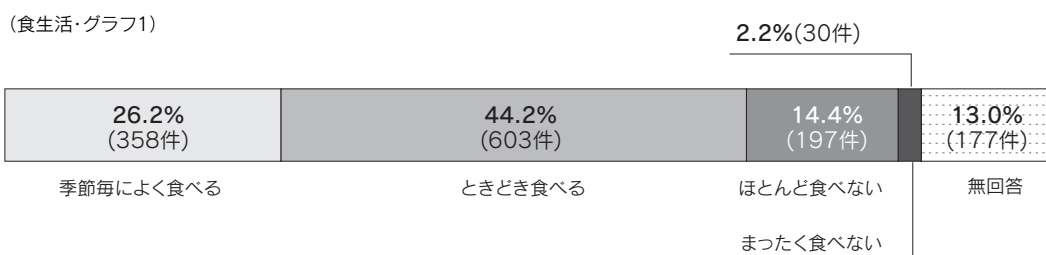
4 食生活・地産地消に関するアンケート

1) 普段の食生活について

①あなたの家庭では、地域の農産物を使った郷土料理や伝承料理を食事に取り入れているか

「ときどき食べる」が44.2%と最も高く、次いで「季節毎によく食べる」が26.2%となっており、合わせて7割以上の世帯で郷土料理や伝承料理を取り入れている。

●郷土料理や伝承料理を取り入れているか●



地勢区分別でみると、「季節毎によく食べる」と回答した割合は山間部で高く、「まったく食べない」と回答した割合はその他で高くなっている。

(食生活・表1)

		郷土料理や伝承料理を取り入れているか						
		合計	季節毎によく食べる	ときどき食べる	ほとんど食べない	まったく食べない	無回答	
地勢区分別	全体	件数	1,365	358	603	197	30	177
		%	100.0	26.2	44.2	14.4	2.2	13.0
	海浜部	件数	351	91	152	69	9	30
		%	100.0	25.9	43.3	19.7	2.6	8.5
	山間部	件数	241	95	110	14	20	20
		%	100.0	39.4	45.6	5.8	8.3	8.3
	その他	件数	773	172	341	114	127	127
		%	100.0	22.3	44.1	14.7	16.4	16.4

農林漁業従事の有無別でみると、「季節毎によく食べる」と回答した割合は農家、家庭菜園のみの世帯で高く、「ほとんど食べない」と回答した割合は非農家で比較的高くなっている。

(食生活・表2)

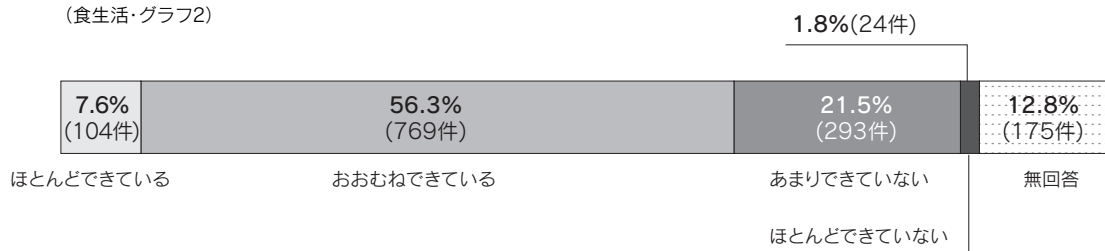
		郷土料理や伝承料理を取り入れているか						
		合計	季節毎によく食べる	ときどき食べる	ほとんど食べない	まったく食べない	無回答	
農林漁業従事の有無別	全体	件数	1,365	358	603	197	30	177
		%	100.0	26.2	44.2	14.4	2.2	13.0
	農家	件数	244	81	114	27	2	20
		%	100.0	33.2	46.7	11.1	0.8	8.2
	家庭菜園のみ	件数	313	111	136	32	7	27
		%	100.0	35.5	43.5	10.2	2.2	8.6
	非農家	件数	551	103	264	106	17	61
		%	100.0	18.7	47.9	19.2	3.1	11.1
	その他	件数	257	63	89	32	4	69
		%	100.0	24.5	34.6	12.5	1.6	26.8

②「食生活指針」に示されている「主食、主菜、副菜を基本にした、バランスのよい食事をする」ことをどの程度実施しているか

「ほとんどできている」、「おおむねできている」を合わせて63.9%と、6割以上の世帯でバランスのよい食事をしていると回答している。

●バランスのよい食事を実践しているか●

(食生活・グラフ2)



※食生活指針

健康で豊かな食生活の実現を目的に、食事を楽しむ、栄養バランス、無駄のない食生活等、望ましい食生活のあり方を示したもので、平成12年3月に当時の文部省、厚生省、農林水産省が策定した。

第2回 福井県地産地消率状況調査結果

地勢区分別では、特に際立った特徴はみられない。

(食生活・表3)

			バランスのよい食事を実践しているか					無回答
			合計	ほとんどできている	おおむねできている	あまりできていない	まったくできていない	
地勢区分別	全体	件数	1,365	104	769	293	24	175
		%	100.0	7.6	56.3	21.5	1.8	12.8
	海浜部	件数	351	26	222	74	5	24
		%	100.0	7.4	63.2	21.1	1.4	6.8
	山間部	件数	241	26	140	54	2	19
		%	100.0	10.8	58.1	22.4	0.8	7.9
	その他	件数	773	52	407	165	17	132
		%	100.0	6.7	52.7	21.3	2.2	17.1

農林漁業従事の有無別でみると、「ほとんどできている」と回答した割合は、家庭菜園のみの世帯で高くなっている。

(食生活・表4)

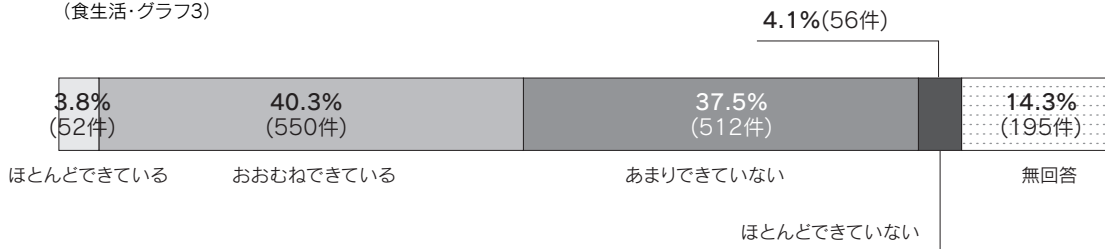
			バランスのよい食事を実践しているか					無回答
			合計	ほとんどできている	おおむねできている	あまりできていない	まったくできていない	
農林漁業従事の有無別	全体	件数	1,365	104	769	293	24	175
		%	100.0	7.6	56.3	21.5	1.8	12.8
	農家	件数	244	19	149	55	3	18
		%	100.0	7.8	61.1	22.5	1.2	7.4
	家庭菜園のみ	件数	313	34	185	67	3	24
		%	100.0	10.9	59.1	21.4	1.0	7.7
	非農家	件数	551	33	324	121	16	57
		%	100.0	6.0	58.8	22.0	2.9	10.3
	その他	件数	257	18	111	50	2	76
		%	100.0	7.0	43.2	19.5	0.8	29.6

③「食生活指針」に示されている「食文化や地域の産物を活かした食生活を送り、ときには新しい料理も取り入れる」ことをどの程度実施しているか

「ほとんどできている」、「おおむねできている」を合わせると44.1%と約半数の方が地域の食文化や産物を食生活に取り入れている。

●食文化や地域の産物を活かした食生活と新しい料理を取り入れることを実践しているか●

(食生活・グラフ3)



地勢区分別でみると、山間部で比較的に取り入れている。

(食生活・表5)

		食文化や地域の産物を活かした食生活と新しい料理を取り入れることを実践しているか						
		合計	ほとんどできている	おおむねできている	あまりできていない	まったくできていない	無回答	
地勢区分別	全体	件数	1,365	52	550	512	56	195
		%	100.0	3.8	40.3	37.5	4.1	14.3
	海浜部	件数	351	14	155	146	13	23
		%	100.0	4.0	44.2	41.6	3.7	6.6
	山間部	件数	241	15	117	81	5	23
		%	100.0	6.2	48.5	33.6	2.1	9.5
	その他	件数	773	23	278	285	38	149
		%	100.0	3.0	36.0	36.9	4.9	19.3

農林漁業従事の有無別でみると、「ほとんどできている」、「おおむねできている」と回答した割合は農家、家庭菜園のみの世帯で高くなっている。

(食生活・表6)

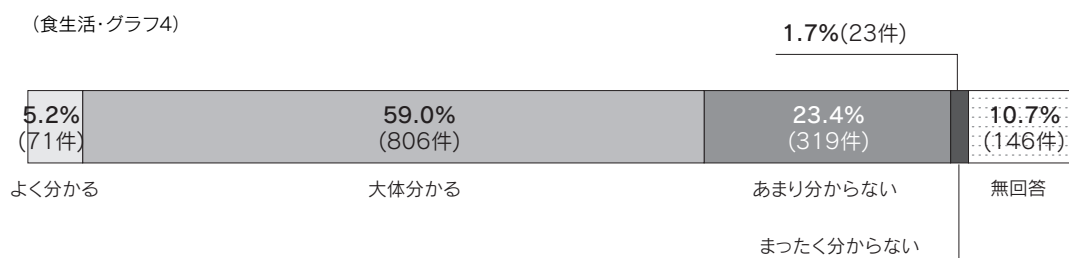
		食文化や地域の産物を活かした食生活と新しい料理を取り入れることを実践しているか						
		合計	ほとんどできている	おおむねできている	あまりできていない	まったくできていない	無回答	
農林漁業従事の有無別	全体	件数	1,365	52	550	512	56	195
		%	100.0	3.8	40.3	37.5	4.1	14.3
	農家	件数	244	12	115	93	7	17
		%	100.0	4.9	47.1	38.1	2.9	7.0
	家庭菜園のみ	件数	313	18	151	106	10	28
		%	100.0	5.8	48.2	33.9	3.2	8.9
	非農家	件数	551	16	205	231	34	65
		%	100.0	2.9	37.2	41.9	6.2	11.8
	その他	件数	257	6	79	82	5	85
		%	100.0	2.3	30.7	31.9	1.9	33.1

2) 地産地消について

①あなたは、福井県でどんな農林水産物がいつごろ収穫されるか分かるか

「大体分かる」が59.0%と最も多く、「よく分かる」と合わせて6割以上の方が分かる」と回答している。

●福井県でどんな農林水産物がいつごろ収穫されるか●



地勢区分別でみると、「よく分かる」、「大体分かる」と回答した割合は山間部で高くなっている。

(食生活・表7)

		福井県でどんな農林水産物がいつごろ収穫されるか						
		合計	よく分かる	大体分かる	あまり分からない	まったく分からない	無回答	
地勢区分別	全体	件数	1,365	71	806	319	23	146
		%	100.0	5.2	59.0	23.4	1.7	10.7
	海浜部	件数	351	21	197	107	7	19
		%	100.0	6.0	56.1	30.5	2.0	5.4
	山間部	件数	241	17	175	34	15	0
		%	100.0	7.1	72.6	14.1	6.2	0.0
	その他	件数	773	33	434	178	16	112
		%	100.0	4.3	56.1	23.0	2.1	14.5

農林漁業従事の有無別でみると、「よく分かる」、「大体分かる」と回答した割合は農家、家庭菜園のみの世帯で高くなっている。

(食生活・表8)

		福井県でどんな農林水産物がいつごろ収穫されるか						
		合計	よく分かる	大体分かる	あまり分からない	まったく分からない	無回答	
農林漁業従事の有無別	全体	件数	1,365	71	806	319	23	146
		%	100.0	5.2	59.0	23.4	1.7	10.7
	農家	件数	244	27	171	32	0	14
		%	100.0	11.1	70.1	13.1	0.0	5.7
	家庭菜園のみ	件数	313	30	209	57	1	16
		%	100.0	9.6	66.8	18.2	0.3	5.1
	非農家	件数	551	7	307	169	19	49
		%	100.0	1.3	55.7	30.7	3.4	8.9
	その他	件数	257	7	119	61	3	67
		%	100.0	2.7	46.3	23.7	1.2	26.1

②「とれたてふくいの日」を知っているか

「知らない」が59.8%と最も多く、次いで、「名前だけは聞いたことがある」が25.3%となっている。

●「とれたてふくいの日」を知っているか●

(食生活・グラフ5)



※とれたてふくいの日

福井県では、「ふくい産でふくいを食べよう」という地産地消を進める県民運動として、毎週日曜日を「とれたてふくいの日」としている。

地勢区分別、農林漁業従事の有無別で見ても、特に際立った特徴はみられない。

(食生活・表9)

			「とれたてふくいの日」を知っているか				
			合計	知っている	名前だけは聞いたことがある	知らない	無回答
地勢区分別	全体	件数	1,365	53	345	816	151
		%	100.0	3.9	25.3	59.8	11.1
	海浜部	件数	351	13	88	231	19
		%	100.0	3.7	25.1	65.8	5.4
	山間部	件数	241	14	69	139	19
		%	100.0	5.8	28.6	57.7	7.9
	その他	件数	773	26	188	446	113
		%	100.0	3.4	24.3	57.7	14.6

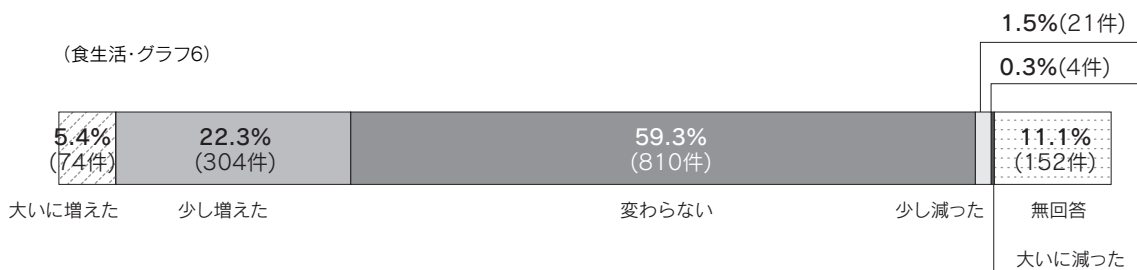
(食生活・表10)

			「とれたてふくいの日」を知っているか				
			合計	知っている	名前だけは聞いたことがある	知らない	無回答
農林漁業従事の有無別	全体	件数	1,365	53	345	816	151
		%	100.0	3.9	25.3	59.8	11.1
	農家	件数	244	9	77	142	16
		%	100.0	3.7	31.6	58.2	6.6
	家庭菜園のみ	件数	313	19	80	192	22
		%	100.0	6.1	25.6	61.3	7.0
	非農家	件数	551	16	134	355	46
		%	100.0	2.9	24.3	64.4	8.3
	その他	件数	257	9	54	127	67
		%	100.0	3.5	21.0	49.4	26.1

③2年前(平成21年度)に比べて福井県産農林水産物を食べる量はどうか

「大いに増えた」、「少し増えた」を合わせると27.7%と4分の1以上の世帯で県産農林水産物を食べる量が増えたと回答している。また、「少し減った」、「大いに減った」がほとんど見られない。

●2年前(平成21年度)と比べた福井県産農林水産物を食べる量●



地勢区分別でみると、比較的、海浜部及び山間部で県産農林水産物を食べる量が増えたと回答している。

(食生活・表11)

		2年前(平成21年度)と比べた福井県産農林水産物を食べる量							
		合計	大いに増えた	少し増えた	変わらない	少し減った	大いに減った	無回答	
地勢区分別	全体	件数	1,365	74	304	810	21	4	152
		%	100.0	5.4	22.3	59.3	1.5	0.3	11.1
	海浜部	件数	351	22	81	228	3	1	16
		%	100.0	6.3	23.1	65.0	0.9	0.3	4.6
	山間部	件数	241	11	63	143	3	1	20
		%	100.0	4.6	26.1	59.3	1.2	0.4	8.3
	その他	件数	773	41	160	439	15	2	116
		%	100.0	5.3	20.7	56.8	1.9	0.3	15.0

農林漁業従事の有無別でみると、家庭菜園のみの世帯で県産農林水産物を食べる量が増えたと回答した割合が高くなっている。

(食生活・表12)

		2年前(平成21年度)と比べた福井県産農林水産物を食べる量							
		合計	大いに増えた	少し増えた	変わらない	少し減った	大いに減った	無回答	
農林漁業従事の有無別	全体	件数	1,365	74	304	810	21	4	152
		%	100.0	5.4	22.3	59.3	1.5	0.3	11.1
	農家	件数	244	15	56	151	8	0	14
		%	100.0	6.1	23.0	61.9	3.3	0.0	5.7
	家庭菜園のみ	件数	313	15	91	189	2	0	16
		%	100.0	4.8	29.1	60.4	0.6	0.0	5.1
	非農家	件数	551	28	113	345	9	3	53
		%	100.0	5.1	20.5	62.6	1.6	0.5	9.6
	その他	件数	257	16	44	125	2	1	69
		%	100.0	6.2	17.1	48.6	0.8	0.4	26.8

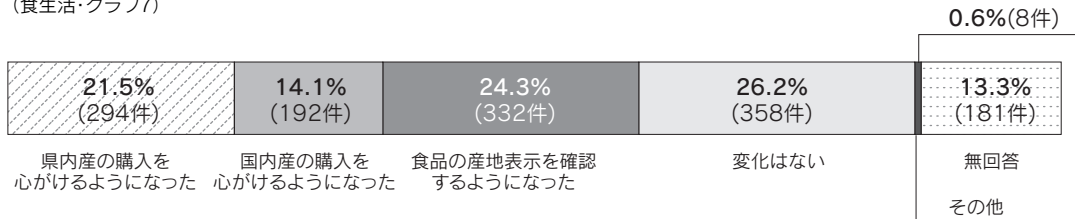
④2年前(平成21年度)に比べて地産地消に対する意識に変化はあったか

「県内産の購入を心がけるようになった」世帯が21.5%と全体の5分の1以上を占めている。

また、「国内産の購入を心がけるようになった」、「食品の産地表示を確認するようになった」を合わせると59.9%と、全体の6割の世帯が、2年前と比べて食品の産地を意識するようになっている。

●2年前(平成21年度)に比べて地産地消に対する意識に変化はあったか●

(食生活・グラフ7)



地勢区分別でみると、山間部で「県内産の購入を心がけるようになった」、「食品の産地を確認するようになった」と回答した割合が比較的高くなっている。

(食生活・表13)

		2年前(平成21年度)に比べて地産地消に対する意識に変化はあったか							
		合計	県内産の購入を心がけるようになった	国内産の購入を心がけるようになった	食品の産地表示を確認するようになった	変化はない	その他	無回答	
地勢区分別	全体	件数	1,365	294	192	332	358	8	181
		%	100.0	21.5	14.1	24.3	26.2	0.6	13.3
	海浜部	件数	351	72	59	87	107	1	25
		%	100.0	20.5	16.8	24.8	30.5	0.3	7.1
	山間部	件数	241	61	31	64	65	3	17
		%	100.0	25.3	12.9	26.6	27.0	1.2	7.1
	その他	件数	773	161	102	181	186	4	139
		%	100.0	20.8	13.2	23.4	24.1	0.5	18.0

農林漁業従事の有無別でみると、「変化はない」と回答した割合が非農家の世帯で比較的高くなっている。

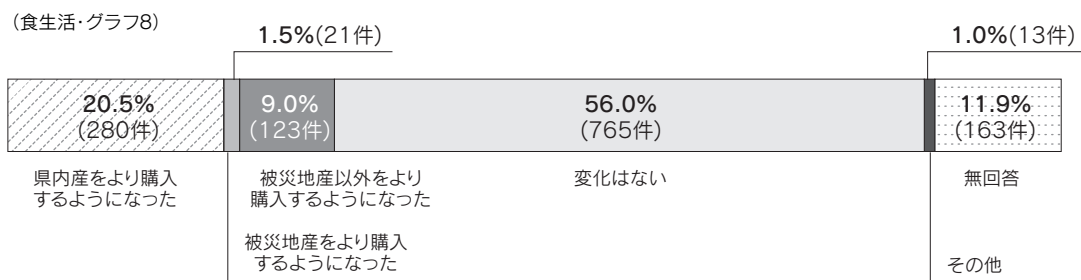
(食生活・表14)

		2年前(平成21年度)に比べて地産地消に対する意識に変化はあったか							
		合計	県内産の購入を心がけるようになった	国内産の購入を心がけるようになった	食品の産地表示を確認するようになった	変化はない	その他	無回答	
農林漁業従事の有無別	全体	件数	1,365	294	192	332	358	8	181
		%	100.0	21.5	14.1	24.3	26.2	0.6	13.3
	農家	件数	244	56	38	69	62	1	18
		%	100.0	23.0	15.6	28.3	25.4	0.4	7.4
	家庭菜園のみ	件数	313	75	40	103	69	3	23
		%	100.0	24.0	12.8	32.9	22.0	1.0	7.3
	非農家	件数	551	113	84	119	173	3	59
		%	100.0	20.5	15.2	21.6	31.4	0.5	10.7
	その他	件数	257	50	30	41	54	1	81
		%	100.0	19.5	11.7	16.0	21.0	0.4	31.5

⑤3月の東日本大震災以降、購入する食品の産地に変化はあったか

「変化はない」が56.0%と最も高く、次いで、「県内産をより購入するようになった」が20.5%となっている。

●東日本大震災以降、購入する食品の産地に変化はあったか●



地勢区分別でみると、山間部で「県内産をより購入するようになった」と回答した割合が比較的高くなっている。

(食生活・表15)

		東日本大震災以降、購入する食品の産地に変化はあったか							
		合計	県内産をより購入するようになった	被災地産をより購入するようになった	被災地産以外をより購入するようになった	変化はない	その他	無回答	
地勢区分別	全体	件数	1,365	280	21	123	765	13	163
		%	100.0	20.5	1.5	9.0	56.0	1.0	11.9
	海浜部	件数	351	74	7	36	210	4	20
		%	100.0	21.1	2.0	10.3	59.8	1.1	5.7
	山間部	件数	241	64	5	24	129	2	17
		%	100.0	26.6	2.1	10.0	53.5	0.8	7.1
	その他	件数	773	142	9	63	426	7	126
		%	100.0	18.4	1.2	8.2	55.1	0.9	16.3

農林漁業従事の有無別でみると、「県内産をより購入するようになった」と回答した割合は、農家、家庭菜園のみの世帯で比較的高くなっている。

(食生活・表16)

		東日本大震災以降、購入する食品の産地に変化はあったか							
		合計	県内産をより購入するようになった	被災地産をより購入するようになった	被災地産以外をより購入するようになった	変化はない	その他	無回答	
農林漁業従事の有無別	全体	件数	1,365	280	21	123	765	13	163
		%	100.0	20.5	1.5	9.0	56.0	1.0	11.9
	農家	件数	244	56	2	25	145	1	15
		%	100.0	23.0	0.8	10.2	59.4	0.4	6.1
	家庭菜園のみ	件数	313	72	6	32	181	3	19
		%	100.0	23.0	1.9	10.2	57.8	1.0	6.1
	非農家	件数	551	96	10	51	335	6	53
		%	100.0	17.4	1.8	9.3	60.8	1.1	9.6
	その他	件数	257	56	3	15	104	3	76
		%	100.0	21.8	1.2	5.8	40.5	1.2	29.6